

### 3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①ほしだ園地(9月) 私市集落でイソヒヨドリやモズ、天野川ではカルガモ・コサギを見ることができたが、天野川沿いの樹林の遊歩道へ入るとなかなか鳥が出ませんでした。ほしだ園地に入って、定住者のハヤブサがいなかったものの、ハチクマが1羽舞ってくれました。雨が降りそうな中、吊り橋「星のブランコ」を歩きたいとの希望があり、更に星のブランコ入口では展望台(標高230m)に行きたい人がいて、有志でフルコースを歩いた。鳥はメジロのみだったがアサギマダラ1頭近くを飛んでくれ、帰りは鉄塔にいるハヤブサを全員見ることができた。園地駐車場過ぎてからエナガ、メジロの鳴き声が多くなり、特にメジロが次々に50羽も飛んだ。平地近くでサシバ3羽が上空を舞ってくれ、雨も降らず、終わり良ければ…の探鳥会となった。

②くろんど園地(10月)くろんど園地を10月開催に変更したことで、昨年のように「ムギマキ観察」という期待から35名の参加者があった。鳥はあまり出てくれなかったが、園地入口に入ってすいれん池でようやくキビタキ、その後もキビタキ雌、そして雄もでて6羽となった。ほか鳥ではモズ6羽、シロハラの初認、そしてムシクイは声がなく識別不能のためメボソムシクイSPとした。お目当てのムギマキはキャンプ場から見えるカラスザンショウに姿を見せず、カラスザンショウ林のある奥の林はスズメバチを駆除中のため立ち入り禁止となっていたため、残念ながら観察無しで終わった。

### 4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

#### ①北河内の定例探鳥会(2019年12月度)案内

野も山も川も池も、日に日に冬鳥が増え、一年中で最もバードウォッチングが楽しい季節になりました。今まで鳥のいなかった近くの小さな公園にも鳥がいます。ポケットカインを忍ばせ野外に出て、鳥を楽しみませんか。

曜日 (月日) 場所 集合時間・場所

第1(日) 12/1 枚方牧野 9:00京阪枚方市駅下車・ラポールひらかた前

第2(日) 12/8 山田池公園 9:30現地公園北入口駐車場

第3(土) 12/21 緑の文化園 9:00JR学研都市線四条駅東口

第4(土) 12/28 くろんど園地 9:30京阪交野線私市駅前

#### ②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・但し1年のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部) (本部)	「むくどり通信」 「野鳥」	「むくどり通信」	「むくどり通信」

#### ③ 探鳥会参加費 会員 100円 非会員 200円

(交野野鳥の会のみ会員の方、大阪支部探鳥会では非会員になります。)

参加費+名簿記入で探鳥会保険に入っています。しかし、痛みは保証しないので、怪我をしないようにしましょう。

### 府民の森ほしだ園地探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第238回)

令和元(2019)年11月23日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)

友田武・神戸徹・斉藤健・近藤輝男

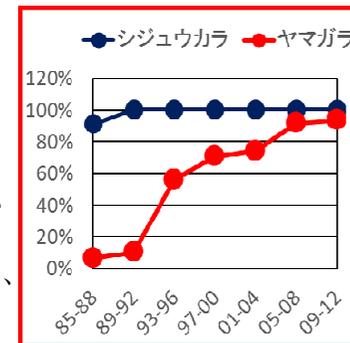
#### 1. 交野の鳥シリーズ(95)ヤマガラ

今月は11/17に河村壽氏が交野バードに投稿された、松ぼっくりにきているヤマガラとしました。

今この季節ヤマガラは「カラの混群」としてシジュウカラ・エナガ・コゲラ・メジロなどと一緒に行動しているが、それぞれが求める餌は違っており、同僚ともいえるシジュウカラが昆虫を探しているのに、ヤマガラは硬い木の実のエゴノキや松ぼっくりなどを見つけると、ストップして群から離れることがある。

友田武氏集約の交野市内ヤマガラ観察日数は年200日前後となっているが、これは交野市にヤマガラがいなくなる時期があるというよりは、夏場野鳥の少ないのでヤマガラが定住している山地での観察が少ないためでないか、推定している。

右図は万博公園探鳥会での「シジュウカラ・ヤマガラの観察頻度推移」である。万博探鳥会は1985年にスタートしたが、シジュウカラが当初から毎月観察できたのに対し、ヤマガラはまだ住んでいなかった。万博公園は植えられた木が小さい草原~疎林でヤマガラは住めなかったが、木々が大きくなったことで、ヤマガラが徐々に定着していったことがわかる。



ヤマガラ・シジュウカラはともに「山野の鳥」として同じ環境に住むと思われているが、民家近くでシジュウカラを見ることが多いのは、ヤマガラよりも疎林に住めることによる。

マツに来る鳥で有名なのは「交喙の嘴の食い違い」の嘴を松ぼっくりに適応させたイスカである。近隣の鳥では、カワラヒワ・マヒワ・ヤマガラ・ヒガラ、更に、木の上で直接採るよりも、地上に落ちている実を食べていることの多いビンズイも「マツの実ファン」である。



## 2. 今日観察した鳥

科名	種名	2019					科名	種名	2019					20		
		年月日	9	10	11	12			1	年月日	9	10	11		12	1
		回数No	28	26	23	28			25	回数No	28	26	23		28	25
		ほし	く	ほ	く	ほ			ほし	く	ほ	く	ほ			
		ら	ろ	ら	ろ	ら			ら	ろ	ら	ろ	ら			
		んど	んど	んど	んど	んど			んど	んど	んど	んど	んど			
		236	237	235	236	237			236	237	235	236	237			
キジ	ヤマドリ	4					ミサゴ	ミサゴ	339							
キジ	キジ	5					カ	ハチクマ	340	1						
カモ	ハクチョウSP	19					カ	トビ	342	1	1					
カモ	オシドリ	24					カ	ツミ	354							
カモ	ヨシガモ	27					カ	ハイタカ	355							
カモ	ヒドリガモ	28					カ	オオタカ	356							
カモ	マガモ	30					カ	サシバ	357	4						
カモ	カルガモ	32	6				カ	ノスリ	358							
カモ	ハシビロガモ	34					カワセミ	カワセミ	383	3						
カモ	コガモ	38					キツツキ	コゲラ	390	3	9					
カモ	ホシハジロ	42					キツツキ	アカゲラ	393							
カイツブリ	カイツブリ	62					キツツキ	アオゲラ	397							
ハト	キジバト	74	3	1			ハヤブサ	チョウゲンボウ	401							
ハト	アオバト	78					ハヤブサ	ハヤブサ	407	1						
コウノトリ	コウノトリ	119					サンショウクイ	サンショウクイ	412							
ウ	カワウ	127					オササギヒタキ	サンコウチョウ	418							
サキ	ゴイサギ	139					モズ	モズ	420	1	6					
サキ	ササゴイ	141					カラス	カケス	427							
サキ	アオサギ	144					カラス	ハシボソガラス	435	2	2					
サキ	ダイサギ	146					カラス	ハシブトガラス	438	12	9					
サキ	コサギ	148	1				カラス	キウイタダキ	438							
クイナ	バン	174					シジュウカラ	コガラ	441							
クイナ	オオバン	175					シジュウカラ	ヤマガラ	442	2	9					
カッコウ	ホトトギス	185					シジュウカラ	ヒガラ	443							
カッコウ	ツツドリ	187					シジュウカラ	シジュウカラ	445	4	1					
アマツバメ	アマツバメ	192					ツバメ	ツバメ	457	6						
アマツバメ	ヒメアマツバメ	193					ツバメ	コシアカツバメ	459	1	2					
チドリ	ケリ	195					ツバメ	イワツバメ	461		3					
チドリ	コチドリ	203					ヒヨドリ	ヒヨドリ	463	14	33					
シギ	イソシギ	244					ウグイス	ウグイス	464	2						

### 12/10(火) 植物・旧吹田村歴史散策：巨樹・旧家・アサヒビール

集合：9:30JR京都線・吹田駅中央改札口 解散：14:30 阪急吹田駅付近

参加費：会員 100 円・非会員 200 円+資料代 100 円 担当：平軍二 090-6901-1425 他

内容：旧吹田村の旧家・神社仏閣で大木(幹周り 2m以上)を見た後、アサヒビール工場見学+試飲会に参加。見学定員確認とカラー資料過不足無しのため、平宛連絡のこと。

科名	種名	年月日	2019					科名	種名	年月日	2019					20
			9	10	11	12	1				9	10	11	12	1	
			回数No	28	26	23	28				25	回数No	28	26	23	
			ほし	く	ほ	く	ほ			ほし	く	ほ	く	ほ		
			ら	ろ	ら	ろ	ら			ら	ろ	ら	ろ	ら		
			んど	んど	んど	んど	んど			んど	んど	んど	んど	んど		
			236	237	235	236	237			236	237	235	236	237		
ウグイス	ヤブサメ	465		1				イワヒバリ	カヤクグリ	566						
エナガ	エナガ	468	8					スズメ	ニューナイスズ	568						
ムシクイ	オオムシクイ	476						スズメ	スズメ	569	7	10				
ムシクイ	メボソムシクイ	477						セキレイ	キセキレイ	573	7	1				
ムシクイ	エゾムシクイ	479						セキレイ	ハクセキレイ	574	4					
ムシクイ	センダイムシク	480						セキレイ	セグロセキレイ	575	5					
メジロ	メジロ	485	91	11				セキレイ	ピンズイ	580						
ヨシキリ	オオヨシキリ	492						アトリ	アトリ	586						
レンジャク	キレンジャク	500						アトリ	カワラヒワ	587		10				
レンジャク	ヒレンジャク	501						アトリ	マヒワ	588						
ミソサザイ	ミソサザイ	504						アトリ	ベニマシコ	592						
ムクドリ	ムクドリ	506		1				アトリ	ウソ	599						
ムクドリ	コムクドリ	508						アトリ	シメ	600						
カワガラス	カワガラス	512						アトリ	イカル	602						
ヒタキ	トラツグミ	514						ホオジロ	ホオジロ	610		2				
ヒタキ	マミチャジナイ	520						ホオジロ	カシラダカ	617						
ヒタキ	シロハラ	521		1				ホオジロ	ミヤマホオジロ	618						
ヒタキ	アカハラ	522						ホオジロ	アオジ	624		1				
ヒタキ	ツグミ	525						ホオジロ	クロジ	625						
ヒタキ	コマドリ	530						キジ	コジュケイ							
ヒタキ	ルリビタキ	538						ハト	カワラハト(ドバト)							
ヒタキ	ジョウビタキ	540		2				チドリ	ソウシチョウ							
ヒタキ	ノビタキ	542							ハイタカSP			6				
ヒタキ	インヒヨドリ	549	1	1					メボソムシクイ			1				
ヒタキ	エソビタキ	552						観察種数合計		24	26					
ヒタキ	サメビタキ	553						個体数		188	132					
ヒタキ	コサメビタキ	554						天候		曇	曇					
ヒタキ	キビタキ	558		6				参加者		19	35					
ヒタキ	ムギマキ	559														
ヒタキ	オオルリ	561														

防寒に留意

### 12/18(水) 平日・山の辺の道 (ノスリ・ニューナイスズメ)

集合：9:30JR桜井線・柳本駅改札口 (近鉄大阪線・上本町駅 8:15 発青山町行急行→

桜井駅 8:55 着 / 乗換JR桜井駅 9:06 発奈良行乗車→柳本駅 9:14 着)

解散：14:30 大神神社 参加費：会員 100 円、非会員 200 円

担当：松岡三紀夫 090-2389-2743 他

内容：日本最古の道と言われる「山の辺の道」、崇神天皇陵のお濠でカモ類、古道ではホオジロ・ツグミの仲間、ニューナイスズメなどを観察する予定。